

この度は、レーシング・ギア製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。ブレーキは重要保安部品であり、誤った使用をした場合、重大事故の原因にもなります。下記事項を熟読され、十分ご理解頂いた上でご使用下さい。

 有害性	粉塵	<ul style="list-style-type: none"> ・ブレーキパッドの摩耗粉を多量に吸入しないで下さい。 ・ブレーキパッド交換・点検作業時には必要に応じて、安全メガネ・保護手袋・防塵マスクを着用して下さい。目・口に入った場合は、直ちに多量の水で洗浄し、専門医の診察を受けて下さい。
 危険	ブレーキパッド 残量点検	<ul style="list-style-type: none"> ・本製品にはブレーキパッド残量警報装置がついておりません。常に残量を点検して下さい。 ・ブレーキパッドの残量が裏板を含め測定し、10mmを交換の目安として下さい。特に、スポーツ走行時にはパッド残厚が裏板を含め、12mm以下ではパッドの消耗が早くなり、パッド自体が破損する恐れがありますのでご使用は避けて下さい。
	ブレーキパッド交換 後の慣らし走行	<ul style="list-style-type: none"> ・ブレーキパッド交換直後はディスクローターとブレーキパッドのアタリがついていない為、制動力が低下しています。安全な場所で40～50km/hから10～30回程度通常ブレーキを繰り返して、制動力がアップしてきた事を確認して下さい。100km程度走行するまで、ハードな走行は避け、慣らし走行をして下さい。 ・慣らし走行を行うことで、パッドの母材に熱が入り、余分な成分がガスとして排出され、安定した性能を発揮するようになります。 ・上記の慣らし作業を行わない場合、ローターとのあたり面が均一にならず、鳴きやジャダーなどの不具合の原因となります。
	適正使用温度域 について	<ul style="list-style-type: none"> ・本製品には、使用目的にあわせ特性の異なるタイプがあります。適正温度域等各々の特性を超える使用はしないで下さい。本来の性能を発揮できず事故の原因となります。適正温度域を外れて使用されたものについてはクレーム対象外となります。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ブレーキパッドの改造・加工、適応車種以外への装着は絶対にしないで下さい。
 注意	ブレーキパッドの 点検・交換作業 (交換作業は自動車整備有資格者以外には行わないで下さい。)	<ul style="list-style-type: none"> ・ブレーキは重要保安部品であり、ブレーキパッドの交換作業は分解整備に該当しますので、陸運局指定の整備工場で行って下さい。 ・ブレーキパッド交換直後は、ブレーキペダルを数回踏み込み、踏みしろが出た事を確認して下さい。 ・ブレーキパッドの点検・交換作業は走行後すぐ行くとブレーキ熱でやけどの危険がありますので、十分に自然冷却された後、点検、交換作業を行って下さい。
	ブレーキシステムの 点検	<ul style="list-style-type: none"> ・ブレーキパッド装着前に必ずブレーキシステムの点検を行って下さい(ブレーキフルードの漏れ、量、劣化具合、キャリパーピストンの動き、ディスクローターの傷、摩耗状態の確認等)。 ・特にサーキット走行時は、走行前、走行後に必ず点検を行って下さい。 ・ブレーキフルードは経年劣化しますので、常に点検を行い、定期的に交換してください。本製品はスポーツパッドであり、DOT4規格以上の高性能フルードへの交換をお勧めします。
	ブレーキノイズ	<ul style="list-style-type: none"> ・本製品はノーマルブレーキパッドと異なり、使用状況により、ブレーキノイズ、ダスト、摩耗性能が劣る場合があります。予めご了承ください。 ・特にブレンボ装着車用パッドにつきましては、ブレーキシステムの構造上、ブレーキノイズが発生し易い性質がございます。詳細は別紙をご覧ください。 ・ブレーキパッド交換時には、ノーマルパッドに装着されているノイズシムに専用耐熱グリスを塗布し装着してください。ノイズ発生が抑制されます。(一部、純正装着シムが使用できないものがございます。) ・本製品は出荷時に面取りしておりますが、摩耗してきた場合には更に面取りをして頂くことで、ノイズの発生を抑制できます。 ・ブレーキノイズに関しましては、原則クレーム対象外となります。(製品不良の場合はこの限りではございません。)
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・タイヤが摩耗している場合や、タイヤのインチアップ、サスペンションの変更等を行っている場合は、ブレーキパッド本来の性能が発揮されない場合があります。 ・本製品は耐久性向上を目的に、車種によりノーマルブレーキパッドより厚く製作している場合があります。 ・長期間ホイールを洗浄しないと摩耗粉が固着し落ちなくなったり、錆が発生する場合がありますので、適宜良く汚れを落として下さい。 ・一般公道での走行は、必ず法定速度を遵守して下さい。